

令和4年度公益財団法人やまなし文化学習協会事業報告書

I 事業

1 概要

本協会は、県並びに関係機関などとの緊密な連携のもと、県民の自発的な生涯学習、芸術文化活動を助長・支援するとともに、男女共同参画社会づくりを推進し、地域文化の振興と地域社会の活性化を担う人材の育成を目的としている。

こうした目的を達成するため、山梨県及び甲斐市から指定管理者として指定を受けている山梨県立男女共同参画推進センター（ぴゅあ総合、ぴゅあ峡南、ぴゅあ富士）と甲斐市双葉ふれあい文化館の施設の管理運営や普及啓発事業等を行うとともに、山梨県から受託している山梨県生涯学習推進センター、山梨ことぶき勸学院、「森の教室」等普及啓発ゾーン及び山梨近代人物館の施設の管理運営や事業を積極的に展開して、県民のニーズに応じたサービスを提供し、県民生活の向上に貢献した。

なお、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けながらも、施設ごとのガイドラインによる感染防止対策の徹底やオンラインを活用した講座等の配信など工夫を凝らした取り組みにより、幾つかの施設で利用者数等が増加した。一方、男女共同参画推進センターについては大規模改修工事や施設移転により利用者数に影響が生じた。

2 事業実施状況

【公益目的事業】

（1）芸術文化の推進及び振興事業（公益目的事業1）

甲斐市双葉ふれあい文化館管理運営事業

指定管理者として、甲斐市双葉ふれあい文化館の管理に関する基本協定に沿って、ホールや会議室、視聴覚室等の貸し出しをはじめ、施設の適正な管理運営を行うとともに、甲斐市や他の文化施設及び団体等と連携して芸術文化振興事業を行った。

- ・年間の総利用者数は42,173人（前年度23,627人 78.5%増）
- ・うちホールの利用者数は28,447人（前年度15,468人 83.9%増）

① 芸術文化鑑賞事業

宝くじ文化公演、ミュージカル公演、寄席、NHK公開番組収録事業、公共ホール音楽活性化事業、アートキャラバン事業など、多岐にわたる芸術鑑賞事業を企画・実施した。

- ・実施時期：令和4年5月～令和5年3月
- ・演目：「自衛隊音楽隊演奏会」「上妻宏光 Standard Songs 2022 feat. 佐藤竹善」
「ミュージカル クリスマス・キャロル」「0歳からのクラシックコンサート」「林家たい平独演会」「齊藤一也ピアノリサイタル オトタビ」など
- ・公演数：11公演
- ・入場者数：4,259人

② 市民参加型・地域貢献型事業

市民参加型の「体験型ワークショップ」「甲斐市小中学校音楽祭」「KAI ふれあいステージ」「新春カラオケ大会」、地域貢献型の「ホール探検ツアー」「おでかけコンサート」「市民企画事業」「ふふっとマルシェ」等の企画を実施した。

- ・実施時期：令和4年4月～令和5年3月
- ・開催数：29回
- ・入場者および参加者数：4,548人

③ 文化情報発信事業

文化館事業の周知を図るために、主催事業の情報をホームページや Facebook、Instagram などの SNS、甲斐市広報や地域の広告掲載等を使い逐次発信した。

また、アーカイブズ事業として「新春カラオケ大会」「甲斐市小中学校音楽祭」を撮影録画し、動画配信サイト (YouTube) を通じて 15 の動画を配信した。

④ その他

ホールの事業を手伝うボランティアを募集し、活動の中から舞台芸術への理解を深めてもらう機会とした。

(2) 生涯学習の推進及び振興事業（公益目的事業2）

山梨県生涯学習推進センター業務受託事業

県民の生涯学習を総合的に支援する中核施設として、県民の自主的な学習活動を支援し促進した。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・施設利用者数は 21,843 人（前年度 19,264 人 13.4%増）・事業参加者数は 6,521人（前年度 5,567 人 17.1%増） |
|--|

① 情報の提供・相談事業

- ・学習機会や指導者、サークル等、生涯学習に関する様々な情報を収集し、情報誌「生涯学習やまなし」や、センターホームページ、Facebook などインターネットを活用して発信した。
- ・生涯学習を目的としたグループ・団体・個人への交流室の貸付等を行うとともに、県民が学習を進める上での様々な相談にきめ細やかに応じた。
- ・講座実施後に再度聴講したいとの県民の声に応えるため、「ビデオセミナー」を開催した。
講座数：5 講座 参加者数：58 人

② 調査・研究事業

今後の生涯学習事業に反映するため、SDGs に関する学習について、全国学習施設を対象にアンケート調査を行った。

③ まなびネット・キャンパスネットやまなし事業

センターホームページと連携して、「まなびネット」「キャンパスネットやまなし」の円滑

な運営とさらなる活用を図った。

④ 賑わい・交流促進事業

勤め帰りの社会人及び子育て層や親子も参加可能な時間帯において、多様な学び合いを追究したいと望む方々を対象に学びの機会や交流の場を提供するため、「まなびい交流倶楽部」「生涯学習講座」を開催した。

- ・講座数：15 講座
- ・参加者数：704 人

⑤ やまなしの愛デンティティ形成事業

山梨の文化・歴史・自然・県民性・地場産業などの講座を通して山梨の素晴らしさを再発見し、山梨県民としての自覚と誇りを持つことにより郷土愛を育むための「山梨学講座」を開催した。

- ・講座数：9 講座
- ・参加者数：534 人

⑥ 生涯学習支援事業

「現代的課題講座」「市民自主企画講座」「職業体験講座」「まなびウィーク」を開催し、多様な学習ニーズに応える講座を提供するとともに、自らの学習成果を発表したいと望む多くの県民を支援するため、成果発表と交流の場を提供した。

- ・講座数：203 講座
- ・参加者数：3,715 人

⑦ 普及啓発事業

障がい者団体や高齢者団体と連携して学習講座を提供する「生涯学習出張講座」や県民のイベント、大型商業施設等において生涯学習の普及啓発を図る活動などを行った。

- ・実施時期：令和4年10月～令和4年11月
- ・場所：甲府市総合市民会館、ラザウォーク甲斐双葉 など
- ・2 事業
- ・参加者数：664 人

⑧ 生涯学習活躍促進事業

生涯学習指導者や将来、指導者を目指す学習者を対象に、地域の生涯学習における中心的指導者として活躍できるよう、「生涯学習セミナー」を開催した。また、生涯現役で活躍できる社会を創出するための「学習成果活用講座」を開催し、学習成果を活かす活躍の場を提供した。

- ・実施時期：令和4年4月～10月
- ・講座数：5 講座
- ・参加者数：218 人

⑨ サテライトスクール事業

県民の学習機会の充実を図るため、センターで開催する講座を、Web 会議システムを活用して県内の県合同庁舎などに配信する遠隔学習講座を開催した。

- ・場所：県合同庁舎

- ・講座数：6 講座
- ・参加者数：121 人

⑩ オンライン講座

身近な場所での学習機会の充実を図るため、センターで開催する講座を Web 会議用のアプリ「Zoom」を活用して、一般県民やオンライン配信拠点等に配信した。

- ・講座数：12 講座
- ・参加者数：454 人

(3) 男女共同参画の推進及び振興事業（公益目的事業3）

山梨県立男女共同参画推進センター管理運営事業

指定管理者として、ぴゅあ総合、ぴゅあ峡南、ぴゅあ富士の各施設の研修室、調理実習室、視聴覚・音楽室・レクレーション室等の貸し出しをはじめ、施設の適正な管理運営を行うとともに、男女共同参画を推進するための各種事業を行った。

なお、ぴゅあ総合については施設の長寿命化による大規模改修のため6月1日から令和5年3月31日まで休館となり、その間は県内の他会場を借り上げて事業を行った。ぴゅあ峡南は南部町内船の施設が5月31日をもって閉館となり、6月12日から南部町富士の新拠点に移って事業を行った。

また、ぴゅあ富士は新拠点の整備のため、施設は3月31日をもって休館。（4月からは仮施設に移転して講座開催などの事業を実施）

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・3館施設利用者数は20,823人（前年度46,031人 54.8% 減） ・3館事業参加者数は14,072人（前年度11,688人 20.4% 増） |
|--|

① 男女共同参画推進事業

(ぴゅあ総合)

(ア) 調査・研究事業

「県民の日記念行事 小瀬会場」において男女共同参画に関する語句の認知度やアンコンシャスバイアスに関する調査を行った。

- ・事業名：「県民の日記念行事」
- ・実施時期：令和4年11月
- ・調査対象：第35回県民の日記念行事小瀬会場 来場者（有効回答数98）
- ・調査内容：男女共同参画に関する用語の認知度・DVの内容に関する認知度・アンコンシャスバイアスに関する調査。結果は情報誌に掲載した。

(イ) 情報収集・提供事業

男女共同参画社会の理念やジェンダーの視点の定義、男女共同参画に関する施策の実施状況など、男女共同参画に関する資料や情報を収集し、ロビーや情報資料室、ホームページ、Facebook、情報誌など、様々な機会や媒体を活用して情報を提供した。

- ・展示回数：若年層の性犯罪・性暴力被害予防月間啓発展示、「カジダンイクメン写真

展」など3事業

- ・参加者数：3,226人

(ウ) 普及・啓発事業

県民ニーズや社会状況の変化に対応したテーマを取り上げ、講演、ワークショップ、シンポジウム、パネルディスカッション、出前講座など事業主旨にあった効果的な形式により、男女共同参画普及・啓発事業を開催した。

- ・講座数：「男女共同参画ネットワークセミナー基礎講座」「男女共同参画推進月間記念講演会」「輝く女性の大交流会」「出前講座」など42講座

- ・参加者数：2,008人

(エ) 交流促進事業

地域において男女共同参画の視点から様々な活動を行っている市町村、関係機関、団体などの交流促進とネットワークづくりを支援するための事業を開催した。

- ・講座数：「ぴゅあ総合フェスタ 2022」、(コロナの影響及びぴゅあ総合大規模改修により例年2日間開催を1日開催)「市民企画講座」など2講座

- ・参加者数：67人

(オ) 相談対応事業

○地域活動相談事業

男女共同参画に関する活動や学習機会について、市町村や活動団体などからの相談に応じた。相談件数：32件

○女性総合相談

日常生活から生じる一般的な問題、悩みに対して、相談員が電話及び面接により相談に応じた。相談件数：288件

○配偶者からの暴力に関する相談

配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護などを図るため、「配偶者暴力相談支援センター」として相談業務を行った。相談件数：332件

○弁護士による法律相談

毎月1回、14件

○男性総合相談

男性の総合相談として、産業カウンセラーの資格を持つ男性相談員が電話相談(月1回)に応じた。相談件数：31件

(カ) 人材発掘・育成事業(再掲)

女性の能力を高め、政策・方針決定過程への女性参画を拡大するため、地域や企業等において活躍する女性の育成を支援した。

- ・実施時期：令和5年3月
- ・講座数：女性の政治参画応援セミナー、輝く女性の大交流会 2講座
- ・参加者数：208人

(キ) 地域における実践活動支援事業(再掲)

地域の課題解決のための実践活動に対して、出前講座などによる支援。

- ・実施時期：令和 5年 2月
- ・場所：中央市生涯学習館
- ・講座数：地域課題解決出前講座 中央市男女共同参画フォーラム「人生 100 年時を豊かに生きる」など 3 講座
- ・参加者数：115 人

(びゅあ峡南)

(ア) 調査・研究事業

びゅあ総合と同様の事業を行った。

(イ) 情報収集・提供事業

びゅあ総合と同様の事業を行った。

- ・展示回数：推進月間展示「カジダンイクメン写真展」「市町村男女共同参画推進委員会・女性団体活動展示」「DV 防止啓発展示」など 5 事業
- ・参加者数：629 人

(ウ) 普及啓発事業

びゅあ総合と同様の事業を行った。

- ・講座数：「男女共同参画推進月間記念講演会」「DV 防止啓発講演会」「出前講座」など 29 講座
- ・参加者数：467 人

(エ) 交流促進事業

びゅあ総合と同様の事業を行った。

- ・講座数：「びゅあ峡南フェスティバル 2022」1 講座
- ・参加者数：60 人

(オ) 相談対応事業

○地域活動相談事業

男女共同参画に関する活動や学習機会について、市町村や活動団体などからの相談に応じた。 相談件数：14 件

(カ) 人材発掘・育成事業

女性の能力を高め、政策・方針決定過程への女性参画を拡大することを目的に、地域や企業等において活躍している女性の育成を支援した。

- ・実施時期：令和 5年 2月
- ・講座数：国際女性デー記念事業・女性の活躍支援講座 1 講座
- ・参加者数：18 人

(キ) 地域における実践活動支援事業（再掲）

地域の課題解決のための実践活動に対して、出前講座などによる支援を行った。

- ・実施時期：令和 5年 3月
- ・場所：身延地区公民館下山分館
- ・講座数：「“アンコンシャス・バイアス”について考える～地域の明日をひらくた

めに～」 1 講座

・参加者数：12 人

(びゅあ富士)

(ア) 調査・研究事業

びゅあ総合と同様の事業を行った。

(イ) 情報収集・提供事業

びゅあ総合と同様の事業を行った。

・展示回数：推進月間展示「カジダンイクメン写真展」「市町村男女共同参画推進委員会・活動グループ展示」「国際女性デー記念展示」など 9 事業

・参加者数：4,185 人

(ウ) 普及・啓発事業

びゅあ総合と同様の事業を行った。

・講座数：「男女共同参画推進月間記念講演会」「DV 被害者支援講座」「女性の活躍支援講座」など 31 講座

・参加者数：966 人

(エ) 交流促進事業

びゅあ総合と同様の事業を行った。

・講座数：「びゅあ富士フェスティバル 2022」「市民企画講座」など 3 講座

・参加者数：1,578 人

(オ) 相談対応事業

○地域活動相談事業

男女共同参画に関する活動や学習機会について、市町村や活動団体などからの相談に応じた。 相談件数：18 件

(カ) 人材発掘・育成事業

・実績なし

(キ) 地域における実践活動支援事業（再掲）

地域の課題解決のための実践活動に対して、出前講座などによる支援。

・実施時期：令和 5 年 2 月、3 月

・場所：大月市役所委員会室、びゅあ富士大研修室

・講座数：地域課題解決出前講座「都留市男女共同参画推進委員会向けデート DV に関する学習会」「大月市男女共同参画推進委員会向け学習会」2 講座

・参加者数：36 人

② 自主企画事業

多くの幅広い年齢層に気軽に足を運んでもらうことにより、男女共同参画への理解を深めるきっかけとすることを目的に自主企画事業を開催した。

(びゅあ総合)

・講座数：「カードゲーム SDGs 2030」体験会 1 講座

- ・参加者数：7人

(びゅあ峡南)

- ・講座数：びゅあ峡南 移転メモリアル企画感謝のつどい「びゅあ峡南アーカイブス展示」
「特別講演会」2講座
- ・参加者数：125人

(びゅあ富士)

- ・実績なし

【収益事業等】

(1) 施設貸与事業 (収益事業等1)

施設の有効利用及び利用者サービスに係る事業

甲斐市双葉ふれあい文化館、山梨県立男女共同参画推進センターの公益目的外の施設利用とチケット委託販売・自動販売機の設置・看板印刷など、利用者サービスにかかる事業を実施し、広く県民の利便に応えた。

(2) 受託事業 (収益事業等2)

○ 山梨ことぶき勸学院業務受託事業

勸学院本校の利用に係る基本的な条件及び管理運営の基本条項・仕様書に沿って、適正に勸学院本校を管理運営するとともに、高齢者に対し継続的かつ自主的な学習の場を提供することによって、高齢者の新たな生きがいをづくりと仲間づくりを行い、健康で活力に満ちた、地域づくりに貢献できる人材を育成するために、様々な講座を実施した。

・勸学院生	1 学年：105 人	(前年度 161 人 34.8% 減)
	2 学年：145 人	(前年度 83 人 74.7% 増)

① 必修講座

(ア) 地域を創る

地域をテーマに学習し、地域の施設への訪問や地域貢献活動などを実践した。

- ・1 学年：仲間づくり、地域での交流、地域を知る、地域の介護・福祉、地域貢献、地域学習・活動討論、活動実践全体発表
- ・2 学年：高齢者の役割、地域での交流、地域を知る、地域の災害と防災、地域学習・活動討論、活動実践全体発表 (令和5年1月25日(水) 甲州市民文化会館)

活動実践全体発表会において、公演会を実施した。

公演会「伝統芸能落語を学ぶ～その成り立ちと歴史、そして落語一席。学んで笑って健康に！」三枝亭二郎 氏

(イ) 知識を深める

日本や山梨の自然・歴史・経済・文学などのほか様々な社会問題についての講座を開催した。

- ・ 1 学年：高齢者の食生活と運動、山梨の歴史、郷土の歴史、日本の文学・古典、暮らしの経済、消費生活の基礎知識
- ・ 2 学年：山梨の自然、環境問題、心身の健康管理、山梨の文学風土、世界の動き

(ウ) 感性を高める

美術館、博物館などの県立施設を訪問し、学芸員の説明を受けるとともに本物の芸術などに直接接触した。また、日本の古典芸能である能楽の歴史、所作、鼓について学び、実際にステージ上で舞や鼓の体験をした。

(オ) 時代をとらえる

セカンドステージに向けての講座や高齢者の安全運転に関する講義と自動ブレーキやサポカー体験などを実施した。

卒業式において県内外の有識者による記念公演会を開催した。

記念公演会「明日を信じて～You can fly～」 ピアニスト・作曲家 小林真人 氏

(カ) ふれあい行事（全体行事）

- ・ 入学式 各教室において実施
- ・ 勸学院祭 新型コロナウイルス感染症防止により中止（一部の教室で発表会開催）
- ・ 卒業式 令和5年3月14日（火）

② 選択講座

勸学院生がそれぞれの生涯学習に対する興味・関心を一層高め、ことぶき勸学院での学びや活動を実践につなげるために、学生自らが選択して、市町村や教育機関が実施する公開講座や講演会、生涯学習推進センターが事務局を務めるキャンパスネットやまなしの講座、民間団体などが提供する講座を受講し、単位認定を受けた。

③ 学級活動・クラブ活動

教室ごとに「帰りの会」の開催、学級役員や班編制の決定、クラブ活動など、勸学院生による自主運営により学院生活や諸行事を実施した。

○ 「森の教室」等普及啓発ゾーン業務受託事業

年間を通じ、自然観察会や木工教室など各種イベントを開催して、自然の大切さなどを学び豊かな心を育む機会を提供するとともに、森林総合研究所の事業と連携して、森林環境教育を実施した。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設利用者数は 2,393 人（前年度 2,422 人 1.2% 減） ・ 工作室利用者数は 525 人（前年度 325 人 61.5% 増） |
|--|

① 普及啓発事業に関する業務

特別展示、年間を通して木工教室・やさしい森の科学講座などの「森の教室」、「森の教室」出前講座を開催した。

(ア) 教室・体験などの主催事業

- ・ 実施時期：令和4年4月1日～令和5年3月31日
- ・ 講座数：「小枝で遊ぼう・壁掛け編」など24講座
- ・ 参加者数：709人

(イ) 森林環境教育講座

- ・実施時期：令和4年5月19日～令和5年1月28日
- ・講座数：「森のコンサート」など4講座
- ・参加者数：61人

(ウ) 展示室などの写真展・特別展

- ・実施時期：令和4年4月2日～令和5年3月26日
- ・展示回数：「野生動物写真展」など7回
- ・入場者数：2,680人（延べ人数）

(エ) 「森の教室」移動巡回展示

○ 「山梨県緑化ポスターコンクール入選作品展」

- ・実施時期：令和4年4月22日～8月14日
- ・展示場所：双葉ふれあい文化館、ぴゅあ峡南、ぴゅあ富士
- ・入場者数：1,098人

○ 「森の教室 工作作品展示」

- ・展示時期：令和4年8月2日～9月14日
- ・展示場所：双葉ふれあい文化館、ぴゅあ富士
- ・入場者数：686人

○ 「山梨県森林総合研究所『最近の研究』」

- ・展示時期：令和4年11月1日～12月15日
- ・展示場所：双葉ふれあい文化館、ぴゅあ富士
- ・入場者数：2,033人

(オ) 利用者サービスの向上を図る業務

「森の教室」における効果的かつ効率的な管理及びサービス向上の観点から、日常的な個人利用者、年間行事参加者や出前講座利用者を対象にアンケート調査を実施した。

○ 山梨近代人物館業務受託事業

県政の歴史や本県発展の礎を築いた先人達の功績を展示する施設として整備された山梨近代人物館の運営や教育普及事業等を通じて、分かりやすく県内外の多くの人に山梨県の魅力を発信した。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・入館者数は 12,379人（前年度 4,123人 200.2% 増）・講座受講者数は 1,916人（前年度 365人 424.9% 増） |
|--|

① 利用者対応

入館者に対し、施設案内、展示内容の説明、機器操作などの指導、必要に応じ、レファレンスを行った。

② 展示物の管理

入館者に対し施設、設備機器などの適正な利用を促し、展示物などの破損を防止するため、常時監視を行った。

- ・第15回展示「山梨を舞台に活躍したひとびと」

(R4年3月25日～R4年9月19日)

・第16回展示「わたしたちのまちの先駆者たち―峡東地域―」

(R4年9月23日～R5年3月21日)

③ 教育普及事業

明治時代から戦前に活躍した山梨県にゆかりのある人物を取り上げた「人物学講座」を開催した。

・講座：第1回「富岡敬明生誕200年・大小切騒動150年―富岡敬明と山梨―」

第2回「山中共古―牧師であり民俗学者であったその足跡を山梨県内に追う―」ほか
全講座11回

・参加者数：299人

④ 広報事業

展示や人物学講座については、ホームページやFacebookによる広報、また、県内各施設へのポスターチラシの配布や甲府駅へのポスター掲示、報道機関への積極的な働きかけなどして周知を図った。

II 理事会・評議員会

理事会議決事項

回数	開催年月日	議決事項
第1回	令和4年5月25日	1 令和3年度事業報告について 2 令和3年度収支決算について 3 第1回評議員会の招集及び議案について
第2回	令和4年6月15日 (書面決議)	1 理事長及び専務理事の選任について
第3回	令和5年3月2日 (書面決議)	1 第2回評議員会の招集及び議案について
第4回	令和5年3月22日	1 令和5年度事業計画(案)及び収支予算(案)について 2 (公財)やまなし文化学習協会規程の一部改正について 3 経営計画(案)について

評議員会議決事項

回数	開催年月日	議決事項
第1回	令和4年6月9日	1 令和3年度事業報告について 2 令和3年度収支決算について 3 理事の選任について 4 評議員の選任について
第2回	令和5年3月24日	1 令和5年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

役員に関する事項

令和4年4月1日現在				令和5年4月1日現在			
役職名	氏名	就任年月日	備考	役職名	氏名	就任年月日	備考
理事	高野孫左エ門	2.6.12	理事長	理事	高野孫左エ門	4.6.10	理事長
〃	上小澤 始	2.6.12	専務理事	〃	上小澤 始	4.6.10	専務理事
〃	小林 由美	2.6.12		〃	横内 はるみ	4.6.10	
〃	伊東久実	2.6.12		〃	伊東久実	4.6.10	
〃	井上康明	2.6.12		〃	井上康明	4.6.10	
〃	内藤陸雄	2.6.12		〃	村井 功	4.6.10	
〃	小林和美	2.6.12		〃	小林和美	4.6.10	
〃	若尾直子	2.6.12		〃	深沢公子	4.6.10	
〃	雨宮 学	3.6.18		〃	宮下つかさ	4.6.10	
〃	河野義彦	2.6.12		〃	河野義彦	4.6.10	
監事	中山吉幸	2.6.12		監事	中山吉幸	2.6.12	
〃	遠藤清一	2.6.12		〃	遠藤清一	2.6.12	

評議員に関する事項

令和4年4月1日現在				令和5年4月1日現在			
役職名	氏名	就任年月日	備考	役職名	氏名	就任年月日	備考
評議員	川邊修作	2.6.12		評議員	川邊修作	2.6.12	
〃	伊藤 ゆかり	2.6.12		〃	伊藤 ゆかり	2.6.12	
〃	軽部 妙子	2.6.12		〃	軽部 妙子	2.6.12	
〃	信田 恵三	2.6.12		〃	信田 恵三	2.6.12	
〃	今村 千春子	2.6.12		〃	今村 千春子	2.6.12	
〃	末木 健	2.6.12		〃	末木 健	2.6.12	
〃	鶴田 信俊	2.6.12		〃	内藤 陽一	4.6.10	
〃	橘田 多喜夫	2.6.12		〃	鶴田 信俊	2.6.12	
〃	山本 晴美	2.6.12		〃	橘田 多喜夫	2.6.12	
〃	鎌田 秀一	3.6.18		〃	山本 晴美	2.6.12	
				〃	成島 仁	4.6.10	